

報道関係各位

件 名 新型コロナウイルスワクチンの接種誤りについて

市内の医療機関において、新型コロナウイルスワクチンの接種誤りが発生しましたので報告いたします。

1 発生日

令和4年12月16日（金）

2 経 緯

市内の医療機関において、インフルエンザワクチン接種を希望した当該医療機関の職員2名（30代及び40代の女性）に対し、新型コロナワクチン（オミクロン株対応）を誤って接種してしまいました。

被接種者のうち、30代の女性職員は従来株対応ワクチンを8月19日に受けており（4回目）、規定の接種間隔は経過していました。

また、40代の女性職員はオミクロン株対応ワクチンを11月29日に受けており（5回目）、今回の接種が6回目の接種となり、オミクロン株対応ワクチンの接種は2回目となります。

当該医療機関は、被接種者に対して、使用するワクチンを誤って接種を行ったことを説明し、謝罪しました。

また、接種直後の経過観察において、40代の女性職員は手のしびれや吐き気等の症状が見られ、当該医療機関において内科診察等の対応をしました。その後、症状の改善が見られ、現在のところ健康被害は確認されていません。

3 誤接種の原因

当該医療機関において、職員のワクチン接種の際に使用ワクチンの充填、問診、接種までを複数の看護師が担当していましたが、問診票との照合や薬剤のダブルチェックができておらず、使用するワクチンを取り違えて接種をしたものです。

4 再発防止策

当該医療機関において、職員の接種の際は、使用するワクチンの種類及び被接種者の本人確認等を複数の職員でダブルチェックするよう徹底します。

また、市から市内個別接種医療機関に対して、同様の注意喚起をし、誤接種の防止策を講じるよう要請します。

【問い合わせ先】

担当者 健康づくり支援課

新型コロナウイルスワクチン接種対策室長

横川 尚子

連絡先 TEL042-978-5882